



令和5年12月1日
小平第十三小学校
保健室



感染症情報

先週、クラスルームに文書を掲載しましたように、インフルエンザが流行しています。(9月15人→10月69人→11月68人)。2学期以降、全校の4割近い児童がインフルエンザに罹ったこととなります。今週はだいぶ欠席者が減りましたが、今後も引き続きご注意ください。

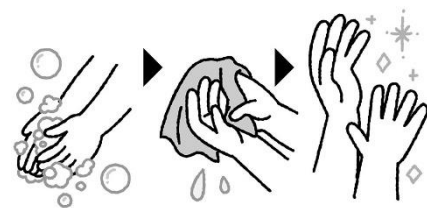
- ◆ 咽頭痛・頭痛・倦怠感・体の痛みなどある場合は、必ず体温を測ってください。
- ◆ 38℃以上の発熱がある場合は、インフルエンザを疑って医師の診察を受けてください。
- ◆ 検査は早すぎると陰性になることがあるので、発症後12~24時間経ってからをおすすめします。
- ◆ 検査を受けた場合は、結果を学校へご連絡ください。
- ◆ 出席停止後登校する際は「登校届(インフルエンザ用)」が必要です。(保護者が記入、学校ホームページより印刷可能)

私が見聞きしている中で、今シーズンの特徴だと思うのは、一度解熱しても、再発熱するケースが目立つこと、また A型に2度感染する人が出てきていることです。インフルエンザの出席停止期間は「発熱後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで」ですので、再発熱した場合は、そこから「解熱後2日を経過するまで」が出席停止になります。この期間後も咳やだるさが強い場合は、回復するまで休養してください。よろしくお願いします。

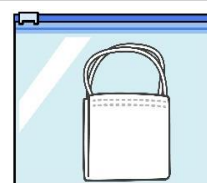
他に本校で発生している感染症は、「溶連菌感染症」「咽頭結膜熱(アデノウイルス)」「新型コロナウイルス」「RSウイルス」で、それぞれ若干名です。また時期的に、ノロウイルスによる「感染性胃腸炎」にも気を付けていきたいです。

感染症の予防に欠かせないのが「手洗い」です。
水が冷たくなってきますが、石けんでしっかり洗うように心がけましょう。
きれいなハンカチを持って来るのも忘れずに！

きれいなハンカチできちんとふくところまでが手洗いです



給食当番のマスク忘れや、クラスでインフル流行時のため、マスクの予備を2~3枚ランドセルに入れておいてください。



12月の保健目標 冬をけんこうにすごそう



あたたかく過ごせる衣服の工夫

- ◆ はだ着ぎを身につける。
- ◆ 重ね着で空気の層をつくる。
- ◆ 厚手のくつ下やタイツ、長ズボンをはく。
- ◆ 服のボタンやファスナーを閉める。
- ◆ 寒ければ手袋をして、手はポケットから出す。

はきけ・おうと・げり・腹痛…

ノロウイルスにご注意を



授業中でも、具合がわるいときは、がまんしないで、早めに先生に言ってください。



おなかいたい
トイレにいきたい!

きもちわるいとき
がまんしないで

きもちわるい
はきそう!



ノロウイルスによる「感染性胃腸炎」は寒くなると増え始めます。ノロウイルスに感染した人の便や吐いたものの中には、たくさんのウイルスがかくれています。がまんしすぎて机や床に吐いてしまうと、周りの人たちに感染するおそれがあるので、早めに先生に教えてください。自分で先生に言えない人は、友達に伝えてもらいましょう。

患者のおう吐物や便には大量のウイルスが含まれているので、二次感染を防ぐため、学校でおう吐した場合は、原則としてお迎えをお願いしています。おう吐後、一時的にすっきりしたように見えても、後でまたくり返す場合が多いです。

またおう吐物や排泄物により汚れた衣類は、ビニール袋で密封し、そのままお返ししています。二次感染予防のため、ご理解くださいますようお願いいたします。